

フォークリフト操作のAI判定システムを 物流業界で初めて導入

— 安全・安心な「スマートロジスティクス」を推進 —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリーMONOZUKURIエキスパート（株）は、物流子会社のサントリー ロジスティクス（株）と富士通（株）が共同開発したフォークリフト操作のAI 判定システムを、6月2日（水）から当社物流拠点に順次導入します。本システム の導入は、物流業界初となります。

人手不足、働き方改革への取り組み、さらなる物量の増加など、物流をとりまく環境は大きく変化しており、持続可能な物流への取り組みは、大変重要な課題となっています。当社はこれまででも、安全・安心な物流の実現に加え、先端技術を活用し、物流業務の自動化・省力化による労働負荷軽減、作業効率化、環境負荷の低減などを実現する「スマートロジスティクス」に取り組んできました。

倉庫での荷役業務の中心となるフォークリフト操作については、360°撮影できるドライブレコーダーを装備し、加速度やハンドル操作などの状況を確認することで、安全品質の向上、可視化にも取り組んできましたが、映像確認に人手と時間がかかる点、評価が曖昧な点が課題となっていました。

今回、サントリーロジスティクス（株）と富士通（株）が、物流業界初となる、フォークリフト操作の判定にAIを活用する技術を開発しました。本システムは、ドライブレコーダーの映像をAIが解析することで、業務の省力化と、定型化が難しかった作業評価の標準化を可能とし、安全品質のさらなる向上に繋がります。今後は本システムの導入を順次拡大し、安全・安心な物流、「スマートロジスティクス」を推進することで、持続可能な物流の実現に向けてさらなる取り組みを進めていきます。

▼サントリーのエコ活動 輸送

<https://www.suntory.co.jp/eco/teigen/logistics/>

▽本件に関するお問い合わせ先

サントリーホームページ <https://www.suntory.co.jp/>

以上

水と生きる SUNTORY

「水と生きる」は、私たちがお客様や社会と交わす約束です。

貴重な水を守り、水を育む自然環境を次世代につなぐこと。商品やサービスを通じて人々の心を潤すこと。

水のように柔軟に力強く新たな価値創造に挑戦すること。

これらの約束を果たすため、私たちは様々な活動に取り組んでいます。